

秋田県
よろず支援拠点
『BLANC』

異色の経歴を持ちながら
自身の趣味を活かした
コーティング事業を開始



元看護師、予備自衛官。
カーコーティングで
信頼を積み重ねています。

看護師としてのキャリアを持ち、秋田へ帰郷

秋田市飯島で車のコーティング店MCC-Complete 秋田『BLANC』を開業した、久米真人さん。秋田県の短期大学を卒業後、関東の大学病院で看護師として勤務。ゆくゆくは秋田に戻りたいと考えていたこともあり、令和3年に帰郷した。以前から車好きだった久米さんは、自身の車のメンテナンスを突き詰めているうち、独学でコーティングの技術を身に付けて、知人や友人の車を施行するようになったという。

秋田を盛り上げるために何ができるのかを考える中で、培ってきた技術を直接届ける形で地域に貢献していきたいと思うようになった。そこで、令和5年に自分の趣味だった「カーコーティング」を事業化した。『BLANC』で提供しているのはガラス成分を主とするコーティング剤を使用した硬化型コーティング。下地処理から仕上げまで1台に約1週間をかけて丁寧に施工する。グラフェンを配合したコーティングや、ガラスの強度を高める特殊コーティングは東北でも導入店舗は少なく県内では唯一。そのため県外から訪れる人もいるという。

発信内容を分かりやすい情報に改善

令和7年11月、集客が思うように伸びず、よろず支援拠点を訪問。集客のために何を改善すべきか相談した。専門的な言葉を使わず、より分かりやすい表現で発信してはどうかと提案を受け、久米さんはこれまでコーティングに関心のある人にしか伝わらない言葉で発信していたことに気づいた。また、ウェブサイトへの流入を増やすため、WebマーケティングやSNSの活用についても助言を受けた。

以降、SNSやウェブサイトの内容を見直し、原稿のリライトや定期的な情報発信にも取り組むようになり、言葉選びの工夫によってSNSのフォロワーが増加。数か月間でサイトの閲覧数も大きく伸び、Webマーケティングの取り組み効果を実感しているという。

現在では、県内だけでなく隣県や遠方からの依頼も増えている。「カーコーティングを通じて秋田に価値を生み、長く必要とされる仕事を続けていきたい。」と久米さんは語る。



くめ まさと
代表 久米 真人

MCC-Complete 秋田
『BLANC』
〒011-0948
秋田市飯島西袋3-12-10
TEL:080-4424-4457
<https://blanc-akita.jp>



HP

活用事例 秋田県よろず支援拠点

幅広い経営知識と高い専門性を有するコーディネーターが、相談者の課題を抽出把握して、課題解決を目指した提案に基づきチーム支援します。

【お問い合わせ】
秋田県よろず支援拠点
TEL. 018-860-5605



施行ブースには特殊な照明を設置している。
塗装面の細かな傷やムラを見極めるための設備だ。



「東京オートサロン2026」に展示される車両の最終仕上げを担う久米さん。ショーカーの施工にも毎年携わっている。



ガレージで施工を行う一方、ウェブサイトやSNSの情報発信も自ら手がけている。